

警報設定器

CP2SA

CP2SAは、入力信号が警報設定値に達した時に接点信号を出力します。

CP2SAは、DINレール取付、壁面取付のどちらにも適用できます。また、小形プラグイン構造により、メンテナンスの際の取扱いも簡単に行えます。



形番構成

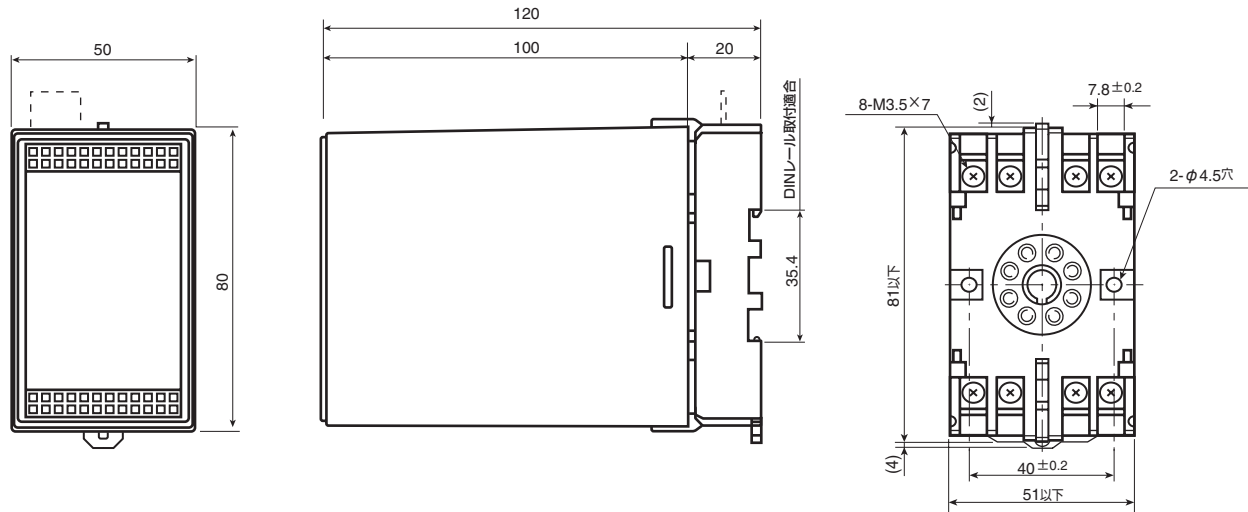
■ CP2SA 警報設定器コード選択表

項目	コード	仕様			
1. シリーズ	CP2SA-	警報設定器			
2. 入力	1	DC0~ 10mV/FS	入力抵抗: 1MΩ		
	2	DC0~100mV/FS	入力抵抗: 1MΩ		
	3	DC0~ 1V/FS	入力抵抗: 1MΩ		
	4	DC0~ 10V/FS	入力抵抗: 1MΩ		
	5	DC1~ 5V/FS	入力抵抗: 1MΩ		
	6	DC4~ 20mA/FS	受信抵抗: 62Ω		
	9	その他			
3. 警報動作	01	個別設定個別出力	下限警報	警報出力	リレー接点
	02	個別設定個別出力	上限警報	接点容量	AC240V
	03	個別設定個別出力	上・下限警報		1A/抵抗負荷
	07	個別設定個別出力	下限二段警報	警報動作時	接点閉
	08	個別設定個別出力	上限二段警報	警報設定範囲	入力の0~99%
	99	その他			
4. 電源	02-	DC24V±10%			
	13-	AC100~110V±10% 50/60Hz			
	14-	AC110~120V±10% 50/60Hz			
	15-	AC200~220V±10% 50/60Hz			
	16-	AC220~240V±10% 50/60Hz			
	99-	その他			
5. 固定		9			

仕様

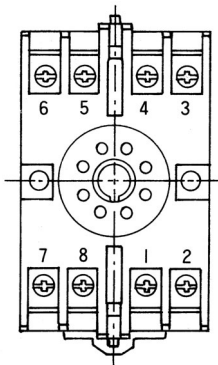
入力	直流電圧または電流 (コード選択表参照)	消費電力	約3VA (AC)、120mA (DC)
警報動作	上限・下限・上、下限・上限二段・下限二段 (コード選択表参照)	絶縁抵抗	入出力端子と電源端子間……100MΩ以上
警報設定方式	2桁デジタルコードスイッチにより設定 (一組または二組)	(DC500Vメガーによる)	入出力端子間……100MΩ以上
警報設定範囲	0~99%	耐電圧	入出力端子と電源端子間……AC1000V、1分間
警報設定精度	設定範囲の±1%		入出力端子間……AC1500V、1分間
警報出力	リレー接点 (警報出力時、励磁、出力導通)	使用周囲温度	-10~+50℃
動作すき間	0.2%FS	使用周囲湿度	90%RH以下 (ただし、結露しないこと)
接点容量	AC240V、1A/抵抗負荷	保存温度	-20~+65℃
警報動作表示	動作時、赤色LED点灯	材質	ABS樹脂成形
再現性	入力範囲の±0.2%	外形寸法	H80×W50×D120mm
電源	コード選択表参照	取付	8Pプラグイン形 (パネルまたはDINレール取付)
		質量	約0.35kg

外形寸法図(単位: mm)

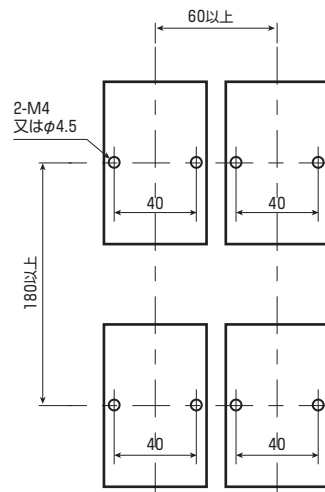


端子図

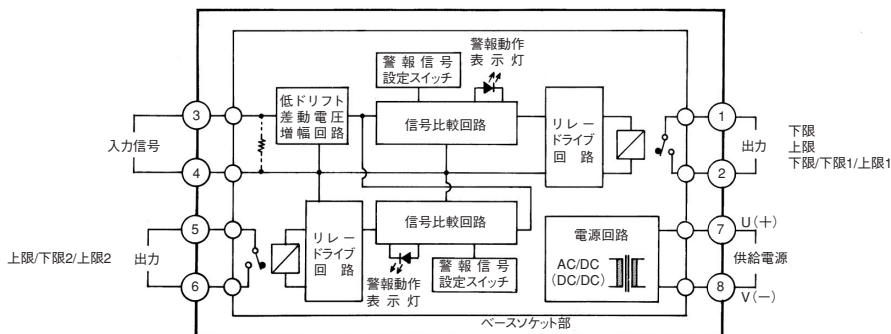
■端子配列



■連装間隔



■ブロックダイアグラム 端子接続図



使用周囲温度を確保するため、なるべく間隔を開けてください。
単位: mm

⚠ 警告

・配線、結線作業は電源 OFF の状態で行ってください。
感電することがあります。

⚠ 注意

・結線は内線規定、電気設備技術基準に従ってください。

商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。